

# 地方創生臨時交付金を活用した街路灯等の電気料金の支援事例

## 地方公共団体が実施する、街路灯・防犯街灯等に係る支援事例

### 東京都八王子市

- **支援対象**：町会、自治会
- **支援方法**：町会・自治会が維持・管理する公衆街路灯の維持管理経費（電気料金）の上昇分を補助（1団体あたり約3万5千円相当）
- **予算規模**：約1700万円

### 千葉県松戸市

- **支援対象**：市内商店街
- **支援方法**：商店街が設置する街路灯等の電気料を通常補助限度額に上乗せして補助（街路灯通常1基あたり5,000円→上乗せ後10,000円、アーケード通常1灯あたり2,500円→上乗せ後5,000円）
- **予算規模**：840万円

### 宮城県白石市

- **支援対象**：街路灯維持補助金対象団体（商店街及び温泉旅館組合等）
- **支援方法**：アフターコロナ、その後の地域経済活動を見据え、電気料金の削減を図るとともに、二酸化炭素の排出量削減により脱炭素化を図るため、街路灯・防犯灯のLED化工事費用を補助。（1基あたりの平均工事費約10万円）
- **予算規模**：1500万円